

第 12 回タウンミーティング（地域自治会意見交換会議） 議事要旨
日時：平成 29 年 12 月 27 日（水）午後 2 時～
場所：男女共同参画センター 研修室（1）（2）
地区名：山手、片山、千一、岸部
参加者数：住民 25 名

会議冒頭、市長より「吹田市の今」と題し、データを用いて市の現状を説明した後、自由な意見交換を行った。	
意見交換の概要	
山手	<ol style="list-style-type: none"> 1 吹田市民病院が岸部に移転すると山手地区の住民は不便になる。完成と同時にバスでの利便性を確保して欲しい。 2 摂津市と吹田市が合併すると聞いたがどうなるのか。
市長	<ol style="list-style-type: none"> 1 市民病院は、普段行くところではない。よっぽどの時にかかるのが市民病院や済生会で、普段はかかりつけ医という構造をしないと保てない。だからといって交通アクセスが悪くていいわけではないので、バスは今後も出す。 2 他市との合併についていろいろな噂があるが、摂津市と合併は聞いたことがなかった。焼却場や斎場、体育施設など北摂各市が中規模の施設を持つのではなく、まとめて大規模な施設を置くのはどうかという機能分担の話はしている。将来的には吹田市の人口が減少する可能性もあり、まとまったほうがいいのであれば合併もない話ではない。
片山	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校開放にかかるお金について、はっきりと会計報告されていない。報告書のほうで収支決算をきちりしているのか。 2 吹田市の自治会加入率はどのくらいか。 3 災害発生時の自治会について <ol style="list-style-type: none"> ①避難は自治会主体で行うのか。 ②市はどれくらいで食糧等を避難所に持って来られるか。また、どれくらいの準備が必要か。 ③自治会の未加入者をどう扱うべきか。 4 市民病院の跡地をどう管理するのか。また、跡地にマンションが建った場合、学校がうるさいなどの苦情が出て、子供が運動できない状態になるのではないかと懸念している。

市長	<p>1 税金を投入している会計は全て報告している。収支報告の要求があればすぐに提出する。</p> <p>2 吹田市の自治会加入率は平均で約 50%である。80%を超えるところもあれば 20%を切るところもある。</p> <p>3 ①吹田の北半分には消防団はない一方で、南半分は消防団を維持できており、縦のつながりができている。祭りや子供会を通じた縦の関係ができている地域は強い。そういう中で自治会活動は岐路にある。 ②大災害の際は、消防職員の半分は被災者になる。その半分で救助は不可能。よそからの救助が入るまでの3日間、まずは、自分で生き抜くための水やライトなどの備えが必要である。 ③加入者を真っ先に助け、未加入者は加入していないのが悪いというのは大変悲しい考え方ではないか。助け合うべきではないか。</p> <p>4 市民病院跡地は売却する。小中学校からの騒音を迷惑に感じる方もいる。これは、高齢化と密接に関係していると考えられる。吹田市はマンションで成りたっている。地域に溶け込んでいただけるようなマンションであって欲しいと望んでいる。規制ではなくお願いしていく。</p>
千一	<p>1 吹田市の中学校給食はデリバリー方式で実施されているが、経済的理由や申込みの手順が原因で利用できていない生徒が増えている。近隣自治体では、親子方式や自校方式で給食を実施しているところもあるので、吹田市でも温かい給食が食べられるように検討を進めて欲しい。</p> <p>2 メイシアターが市民会館の代わりになっているが、人口規模を考慮するとそれだけでは足りない。大人数で利用できるように市民会館の建設を希望する。</p>
市長	<p>1 温かい給食を提供できることはいい話だが、教員の負担が増えるので教員数を増やすしかない。しかし、教員の人事権は大阪府にある。その人事権を吹田市で持とうという話もある。給食はこうでないといけないと思う地域の人が、毎日全教室の給食の現場に入って支えられるなら、自校調理方式に投資することは可能かもしれない。</p> <p>2 吹田には各地域に公民館があり、そのほかにも公共施設は多数ある。地域分散型にしたので、新たにつくる必要はないと考えている。</p>
岸部	<p>岸辺駅南側にある線路に沿って摂津市へ抜ける道路が狭く、危険で通行しにくい。何とかして欲しい。</p>
市長	<p>その道の手前に、摂津市と吹田市を繋ぐL字型の新しい道路ができたため、税金を投入し立退きをしてもらってまで拡幅整備をする理屈が立たない。ただ、見た目の問題があるので、近いうちに知恵を絞りたいと考えている。</p>
山手	<p>Jアラート校内放送の設置について、小中学校合わせて54校あるが、今の状況はどうなっているか。</p>
市長	<p>11月の議会で、10校分の予算が認められており、新年度に向けて順次整備できるように進めている。</p>

片山	<p>1 自治会の加入・未加入に関係なく盆踊りや文化祭、体育祭を行っている。地域の活動に魅力があれば、自治会に入ってみようと思う人も増えると思うので、市はそういった活動を支援して欲しい。</p> <p>2 大和大学ができたことにより、地域の人と大学生で活動する場が増えた。地区福祉委員会が大学で地域活動の話をするのであれば、大学生が地域に出て来てくれることもあった。大学と地域との協働について、市も支援して欲しい。</p>
市長	<p>1 仕事・子育てがあるので、若い人が参加することは難しい。時間的・金銭的に余裕がないと地域で何かやろうと思えない。加えて、自治会費を払って何をしてくれるのかと問われるようになってきた。しかし、そういう人はネットでつながっていて、災害があったらすぐボランティアに行くことができる。そういう意味では私は希望を失っていない。また、自治会活動にほとんど無縁だが、地域のあちこちにサークルがあり、若い人がいる。そうしたことは、別の切り口で考える一つの方法になる。</p> <p>2 大和大学は地域との繋がりを大切にする地域密着型の大学で、しっかりと地域に目を向けている。大学生も地元出身の人が多くなっているので、おおいに利用して欲しい。</p>
片山	<p>1 民生委員として、障がい者の支援や学校教育等の会議に出席しているが、できあがった施策を知らなかったという人が多い。市はPRを頑張ってもらいたい。</p> <p>2 自治会に加入していない高齢者世帯が多いが、災害時に自治会が未加入者をどこまで助けるのかという話が出ている。そこで、どうしたら加入してもらえようかを行政も自治会と一緒に考えて欲しい。</p>
市長	<p>1 ツールが市報とケーブルテレビくらいしかなく、市民の口コミに頼ることが多い。新聞やテレビのようなツールに税金を投入できないので、PRが苦手という部分がある。一部の人にしか情報が届いていないとしたら不公平である。担当部に伝えておく。</p> <p>2 行政と自治会で自由な議論ができる状況が理想だと思っている。自治会に加入するよう案内しているが個人の自由なので、加入してくださいよ、皆でいい街にしましょうよと言うのが限界と思っている。</p>
岸部	<p>今の回答について、行政から自治会に入ってくださいという文書を出してもらおうのではなく、自治会と一緒にできる施策を考えていただきたい。</p>
市長	<p>実は同じ考えだ。先程は「行政からもっと自治会に入るように声をかけてくれないか」というものに対して「それは違う」と回答した。今言われたような姿が、本来の姿であると思っている。</p>
岸部	<p>自治会だけに防災訓練の案内が届いているように思う。自治会だけに頼らず野球チームなどの諸団体にも案内してみてもどうか。</p>
市長	<p>地域防災は自治会とは関係ない。自治会以外にも大学や商店街などにも案内している。こんな会があると言っただけだったらよい。会のリーダーが決めることだが、そこが地域差になる。</p>